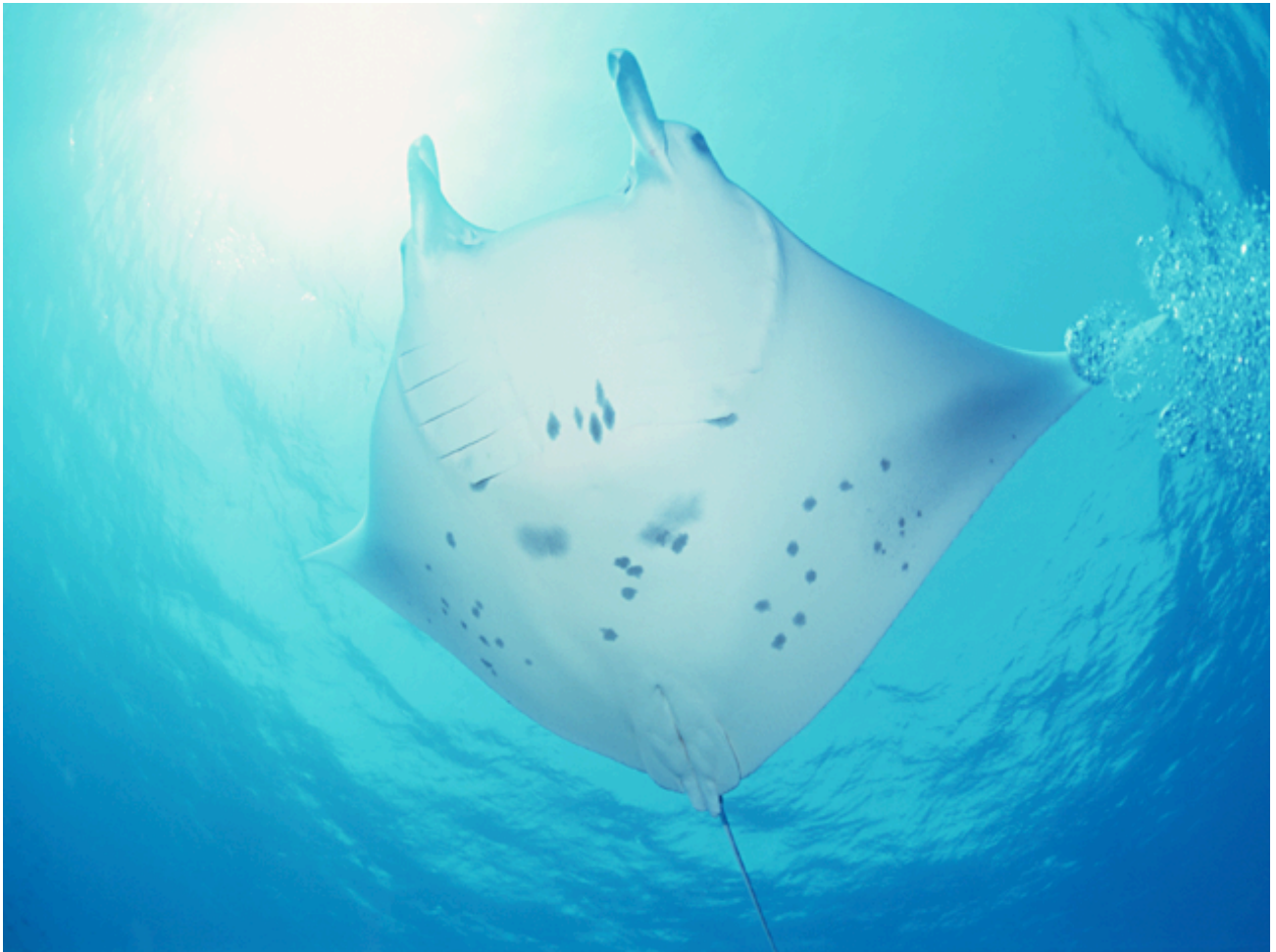


スクーバダイビング



MARINE FELLOWS DIVING SCHOOL



地球の美しさを知るには、スクーバダイビングが一番！

現代の科学技術の進歩と人間の限りない探究心によって生まれたスクーバダイビング。技や勝敗を争う事なく、あくまでも自分の主観で楽しめるスポーツであり、普段人間の活動が及ばない世界を散策するアドベンチャラスなスポーツでもある。

海の中は、宇宙空間にも似た無重力感と一切の喧騒を排除した静寂の世界である。陽光がブルーのフィルター越しに差し込むと、地上では想像もつかない美しく幻想的な景観が映し出される。竜宮城さながらに迎えてくれるカラフルな魚達、びっしりと生い茂った珊瑚の群生、ドロップオフやケープと呼ばれるダイナミックな地形、そんな中をダイバー達は、自由に泳ぎ回り、呼吸し、戯れる。まるで人間であることすら忘れてしまったように...

エキジットしてきたダイバー達は、一様に心地よい疲労感に包まれ、今観てきた神秘の世界の話に華をさかせる。日に焼けた顔に白い歯が溢れるとき、ダイバーになって良かったと実感できる瞬間がやってくる。

「リラックス」。ダイビングの醍醐味は、大自然を全身で体感することを通して得ることのできる、精神的なリフレッシュメントに他ならない。その意味で老若男女の区別なく誰にでも楽しめるスポーツとして、将来も広く世間で楽しまれることだろう。何と言っても、地球の70%は海である。我々が住むこの惑星の美しさを知るには、スクーバダイビングが一番である。



**ツアーは年中毎日開催！
行きたい時にいつでも、
それがマリンフェローズ**



海は身近にあるものの、現実はいざい海水浴を楽しむ程度の人が多いのではないのでしょうか。海との正しい付き合い方を知らないのも、その原因の一つかもしれません。マリンフェローズでは、これからダイバーになろうと考えている方、既にダイバーになっている方も含めて、毎日ダイビングツアーを開催しています。いつでも行きたい時に気軽に行けて、常にベテラン指導員が引率しますので、安心して海との正しい付き合い方を学ぶことができます。

ダイバー自身が都合の良い日程を選択でき、何度でも繰り返し参加できるので、スキルの向上を目指す初心者にはうってつけ。また他にもインストラクターが同行する国内、海外ツアーやシーカヤック、スノーケリング等のマリンスポーツも定期的に開催しており、好みに応じて自由に選択できるのも大きな魅力の一つと言えるでしょう。

マリンフェローズで、気の合う仲間をたくさん見つけて！

マリンフェローズには福岡近郊に住むメンバーが多く在籍しており、ダイビングはもちろん数々のイベント、あるいはクラブサロンでメンバー同士が出会い、意気投合し、海以外の場所でも様々な交流の輪を広げています。メンバー同士がお互いの経験や意見を自由に交換し、常にコミュニケーションを促進しながら、「自立したダイバー」を目指しています。海での安全を考えた時に、これほど役立つものは他にはありません。闇雲に潜るのではなく、しっかりと目的をもって取り組んでいるダイビングクラブです。

マリンフェローズでは、ダイビングを楽しく継続できる環境を常に提供しています。メンバーとして登録すると毎日開催の近場ファンダイブ、様々なイベントに参加する際に割引等の特典を受けることができ、そして何と言っても楽しいのは、こうしたダイビング活動を通じて、新たなたくさんの仲間と出会えることに他なりません。ダイビングの上達過程で必要になるレベルアップ講習も仲間がいれば楽しくこなせるし、先輩ダイバーの豊富な体験談は、海への憧れをますます募らせてくれることでしょう。



**「Cカード」って、
なんだろう？**

スクーバダイビングを行うには、ダイビング指導団体が発行するCカード（サティフィケーションカード）が必要です。一般的には「ダイビングライセンス」と呼ばれていますが、ダイビングを安全かつ快適に楽しむための基礎知識と技術を習得したという認定証書のことです。ダイビングツアーに参加するときはもちろん、器材のレンタルやエアチャージ（タンクに空気を充填すること）を受ける場合、このCカードを取得することから始めなければなりません。

現在日本には、民間のダイビング指導団体が大小合わせて20数団体存在します。その中でもマリンフェローズが採用するのは「BSAC」の指導規準です。

世界の海をネットする、伝統と権威ある潜水指導団体、「BSAC」

BSAC(ブリティッシュ・サブアクアクラブ)は「海に優しくあれ、海に厳しくあれ」を信条に、英国のチャールズ皇太子を名誉会長に戴く、世界で最も伝統と権威ある潜水指導団体です。

1953年ロンドン（第1支部）において、実業家オスカー・グーゲンがジャーナリストのピーター・スモールの力を借りて設立したものでした。その後、第2支部がイーストランカシャーに、第3支部と第4支部がブリストルとブラックプールにそれぞれ置かれ、1957年には初の海外支部としてジャマイカに設立されました。

更にアジア地域の拠点として、1987年にBSAC/JAPANが発足し、現在では世界でも上位のシェアを誇っています。

こうして誕生以来加盟国は86カ国を越え、潜水クラブとして世界最大を誇るとともに、潜水指導のリーダー的役割を担っています。常に「セーフティファースト」を最優先に考えた潜水指導はもちろんのこと、海の素晴らしさを満喫するべく、ダイバー間の交流活動に力を入れています。マリンフェローズにはBSACの最高位であるナショナルインストラクター（指導員を養成する指導員）資格を所持するスタッフがいるため、その質の高いスクールには定評があります。

またマリンフェローズには、（財）日本体育協会が公的なスポーツ種目の指導者として認定する公認上級指導者もいますので、どうぞ安心して受講して下さい。



初心者に適切な ファンダイブとは

Cカードを取得すれば、テレビや雑誌でイメージした優雅で気持ちよいダイビングが、直ぐに実現するのでしょうか？答えは「NO」です。運転免許を取ったばかりの時の思い出してみてください。いきなり交通量の多い高速道路の流れに従って走るのはまず不可能でしょう。少しずつ運転しているうちに段々と道路にも慣れ、緊張もほぐれてくるものです。ダイビングもこれと同じです。最初は歯がゆい思いもするでしょうが、経験を重ねていくうちにイメージ通りのダイビングが実現してゆくはずです。

陸上での自動車の路上実習でさえ20数時間、ダイビングの海洋実習はわずか3時間足らずです。ダイビングには自ずと講習終了後に課題が残されることになります。この課題をクリアするには、ファンダイブ等でダイビングの経験を積み重ねることしかありません。そして初心者の継続ダイビングの一環として一番適しているのが、近場での気軽なファンダイブです。日帰りや1泊2日で気軽に参加して繰り返し経験を積むことができます。また常に掛かり付けのインストラクターのアドバイスを受けられることも、技術の上達において非常に有効でしょう。

とりあえず、40本が目標です！

初めて海に入った時、大きな感動を覚えるとともに、「これはちょっとまずいな」と感じたらしめたものです。目で観る美しさとは裏腹に、思うように動かせない身体。この状況を自覚した時からあなたの上達が始まるのです。この水中での身体のコントロールのことを「中性浮力」と言います。中性浮力とはすなわち浮きも沈みもしない状態のことで、スクーバダイビングは常にこの状態で行います。無重力状態に似た水中においては、この技術を会得するのにどうしても物理的に時間を要するのです。テレビや雑誌でしかダイビングをイメージしたことのない人にとって、この中性浮力はいかにも厄介な存在となります。

そこでマリンフェローズでは、初心者に対してとりあえずファンダイブ40本を目指すように指導しています。個人差はあれ、だいたいの人が40本程度で不自由なくダイビングが楽しめる程度に中性浮力がとれるようになるからです。こうなると水中での視野や活動範囲が広がり、心にも余裕がもてるようになり、ますますダイビングが楽しくなってくるでしょう。



初心者における ダイビングマナーとは

海を愛するダイバーは大勢いると思います。しかし、マリンフェローズでは「海に愛されるダイバー」であることをより重要に考えています。これは特別に難しいことではなく、自然に対するマナーをしっかりと守るということです。具体的なダイバーのマナーとは「海にも人にも謙虚な姿勢、上手くなろうとする向上心」を持ち続けることをさします。

例えば中性浮力が上手くとれないと、海底の砂をフィンで巻き上げて視界を悪化させたり、サンゴの上に落下して美しい景観を壊してしまうことがあります。このように技術面に不安があるとちょっとしたことに驚いてパニックに陥ったり、他のダイバーに多大な迷惑をかけてしまうかもしれません。いずれにせよ、人間にとって海は本来の活動範囲ではありませんから、少なくともダイビングを行う以上はある程度自由に身体をコントロールできるようになるまで継続、練習することが必要になります。安全で楽しいダイビングをするためには、常に技術や知識に対する向上心を持ち続ける謙虚さこそ大切なのです。まずはこうした初心者の最低限のダイビングマナーを心得なければなりません。

Cカードの意味を正しく認識する

ダイバー同士の会話でよく聞かれるのは、どこの団体のCカード云々といった指導団体比較だったり、ランクをステイタスにした自慢話だったりします。先にも説明したようにCカードとは、ある一定の講習を終了したという証明書、いわば通行許可証であり、ダイバーの現在の実力を証明するものではありません。またどの指導団体のCカードでも肝心なことは本人がどれほど正しい知識をもち、どれだけ技術的な経験を積んでいるかということです。従って、Cカードを所持しているからといって講習を受けて以来まったくダイビング経験のない人を、現実にダイバーとして認めることはできないでしょう。

Cカードはあなたに対して、海に潜る実質的な「権利」を与えてくれます。しかしその裏側には「自分の安全は自分で守る」、「他のダイバーには迷惑をかけない」、「自然を傷つけないで大切に」するという「義務」も合わせて存在していることも忘れてはいけません。

マリンフェローズのダイビングスクールは 低料金・明確の安心プランです！

BSACオーシャンダイバーCカード取得コース

メンバースクール受講料金 **¥42,000**

★世界の海を楽しむ始めの一步★

志賀島・長崎等の比較的近い海で海洋実習を行うプランです。まとめてお休みが取れる方から、なかなか自由な時間が取れないという方まで、あなたのスケジュールに無理なく合わせるすることができます。

■スクールスケジュール

日 数	内 容	所用時間	必要な物
1	MFにてオリエンテーションを受講・申込手続き	約2時間	身分証明書・印鑑
2	MFにて学科講習前半・模擬テスト	約4時間	筆記用具・教科書
3	MFにて学科講習後半・模擬テスト	約4時間	筆記用具・教科書
4	ダイビング専用プールにて実技トレーニング	約4時間	水着・タオル等
5	福岡近海にて海洋実技トレーニング前半	終 日	水着・タオル等
6	福岡近海にて海洋実技トレーニング後半	終 日	水着・タオル等
7	MFにて筆記テスト・合格後Cカード申請手続き	約2時間	顔写真2枚
8	約2週間後Cカード到着・後日店頭にて手渡し	30分	筆記用具

開催日：毎日開催（安全管理上、人数に制限がありますのでお問い合わせ下さい）

※本コースは完全予約制です。申込当日の受講はできませんのでご注意下さい

※海洋実習はご希望により日帰り2回、1泊2日のどちらでも受講可能です。（宿泊代別途必要）

■料金に含まれるもの

すべての指導料（学科・プール・海洋）、施設利用料、教材費、器材レンタル料、Cカード申請料、保険料

■料金に含まれないもの

昼食代、交通費、宿泊代、ダイブファイル代（4,179円）

よくあるご質問 Q&A

Q 泳ぎが苦手なのですが大丈夫でしょうか？

A まったくのカナヅチであれば少々問題がありますが、2.5mくらい泳げるのであれば大丈夫でしょう。ダイビングは直接的に泳力を必要とするスポーツではありませんが、泳げないことからくる水に対する恐怖心がダイビングの上達を妨げてしまうことはよくあることです。これを機に少しずつ泳げるように練習することをおすすめします。

Q 不合格になることはありますか？

A ダイビング講習は学校の勉強や運転免許試験とは違いますから、基本的に不合格になるということはまずありません。水中においては最初多少のストレスを感じることもあるかもしれませんが、リラックスして楽しみながら講習を進めていきますのでご安心下さい。しっかりインストラクターの指導を受けて頼もしいダイバーになって下さい。

Q BSACと他の潜水指導団体とは何が違うのですか？

A まず第一に言えることは、BSACであればイギリス、PADIやNAUIはアメリカ、JUDFやJPは日本といったそれぞれ設立された国が違うということです。それぞれ団体としてのポリシーはもっていますが現状では指導プログラムも大差はなく、よほどマイナーな団体でないかぎりどれも世界の海で通用するCカードです。よく知名度を気にしてCカードを取られる方がいますが、あまり意味はないと思います。むしろ大事なことはどこの指導団体云々よりも、そのショップやスクールがダイビングに対してどのような考え方、取り組み方をしているかであり、それによっては講習中、講習後のダイビングが安全にも危険にもなりますので、スクールはよく吟味して選ぶべきでしょう。

Q ダイビング器材は買わされませんか？

A 「買わされる」ということは、自分の意思に反して無理に押し付けられているということです。そんなことは絶対にありませんし、納得のいかないものを買う必要はありません。始めはレンタルでもできますし、費用もすべて含まれた料金になっています。ただ、安全上の問題で視力が悪い方はどうしても度入りマスクが必要になります。水中でインストラクターのサインを見落としたり、波打ち際で岩につまずいたり危険が予想されるからです。コンタクトレンズは水中でマスクを外したり着けたりする練習を行うため、海中に流れ出てしまう可能性があるため使用不可としています。過去に潜水事故につながったケースもありますので、安全のためどうぞご理解下さい。

Q すぐに沖縄や海外で潜りたいのだけれど大丈夫ですか？

A 一概に何とも言えませんが、おそらく「ファンダイブ」ではなく、「不安ダイブ」で終わってしまうかもしれません。ダイビングはCカードを取ったからといって、すぐに自由に動き回れるものではありません。それなりの経験を積むことでしか上達のコツはありません。大事な時間とお金をかけて潜りに行くのであれば、心の底から楽しめるようになってから行った方がご自身のためになると思います。ただ最終的にはご自身の判断ですから、潜るのであれば現地の情報（海況やサービスの質等）をよく調べてから行くべきでしょう。

Q （財）日本体育協会公認指導員と他の指導員とは何が違うのですか？

A ダイバーを認定しCカードを発行するためには民間の指導団体の指導者資格がなければ認定、発行できないようになっています。その指導者資格をもった者が（財）日本体育協会が開催する公認指導者資格者制度を受験し、合格した者だけが晴れて公認指導者として活動できるようになっています。これは（財）日本体育協会が指導者としての質をより向上させるための制度で、この資格を所持している指導者は技術・知識・経験がより優れていると言えるでしょう。マリンフェローズにはこの公認上級指導者がおりますので、どうぞ安心して受講して下さい。

マリフェローズクラブ登録のご案内

これから始められる方、すでにCカードをお持ちの方、共に対象としています。

《MFC》マリフェローズクラブシステムとは…

初心者ダイバーやブランクダイバーにとって、海は想像以上に厳しい世界です。マリフェローズクラブでは、そんな海中で皆さんが安全で楽しいダイビングができるよう、講習と講習後のフォローを完璧に行うとともに、ダイビングという共通の趣味をもつ人間同士のコミュニケーションの輪を広げていきたいと考えています。こうした環境を提供するシステムがマリフェローズクラブシステムなのです。



登録条件：当クラブメンバーズカードを作成して頂きます（発行費用無料）

年会費：¥5,000（初年度無料）

★まずは中性浮力がとれるようになろう！

海中を自由に泳ぎ、感動を手に入れるためにまず必要な技術は、中性浮力が保持できるようになることです。陸で生活することに適した人間が、海で自由自在に身体を動かすことができるようになるには、水中世界になれることから始まります。そのためには講習後もダイビングを続けて行う必要があります。慣れが早い遅いはもちろん個人差がありますが、確実な中性浮力が身に付く目安を当スクールでは経験本数約40本を目安としています。

★初心者には「気の合う仲間」が必要！

40本を潜るにはどんな環境が必要になるのでしょうか。それは何よりも初心者が「楽しい」と感じ取れることが一番です。楽しく上達できる環境は気の合う仲間の存在が必要です。初心者の期間は当クラブでダイビングを継続することで自然と気の合う仲間を見つけることができ、より良いダイビング環境を手に入れることができます。

★平日でも一人でもダイビングは毎日開催！

そしてもう一つ言えることは、海に行きたい時に行ける環境。しかも、自分の講習を担当してくれたインストラクターと一緒に潜ってくれるという環境が、初心者には一番の安心となります。当クラブは参加者が例えお一人でも、平日を含めて毎日ダイビングができる環境を提供しています。

【マリフェローズクラブ登録後の主な特典】

1. 年会費が初年度分無料になります。
2. 当クラブの主催するすべてのダイビングツアー、イベントにメンバー料金として参加することができます。
3. ダイビング器材をメンバー料金にて購入することができます。
4. ダイビング器材のメンテナンスサービスを受けることができます。
5. 当クラブが主催するすべてのツアー、スクールには万一の事故に備えて旅行傷害保険が付補されます。

【マリフェローズクラブへ登録するには】

1. 当スクールにてオリエンテーションを行いますので、お電話にて日時を予約して下さい。
2. スタッフからの説明を聞き、各自の疑問や不安が解消され、納得できたら登録の手続きを行います。
3. 身分証明書、印鑑（銀行口座お届け印）、通帳の口座番号をご持参下さい。

マリフェローズダイビングスクール受講に関する諸注意

■受講条件

1. 当スクールではコース受講前に必ずオリエンテーションを受講して頂いております。不明な点がございましたら、当スタッフになんなりとご質問下さい。
2. 18歳以上の健康な男女（高校生は不可）
3. 呼吸器系、循環器系、てんかん、糖尿病の疾患のある方は受講できません。その他の疾患でも当スタッフの判断で受講をお断りする場合があります。また50歳以上の方は安全管理上、健康診断書が必要となります。
4. 刺青のある方、伝染病、精神疾患のある方、当スタッフがメンバーとして適正でないと判断した場合は、受講をお断りする場合があります。

■注意事項

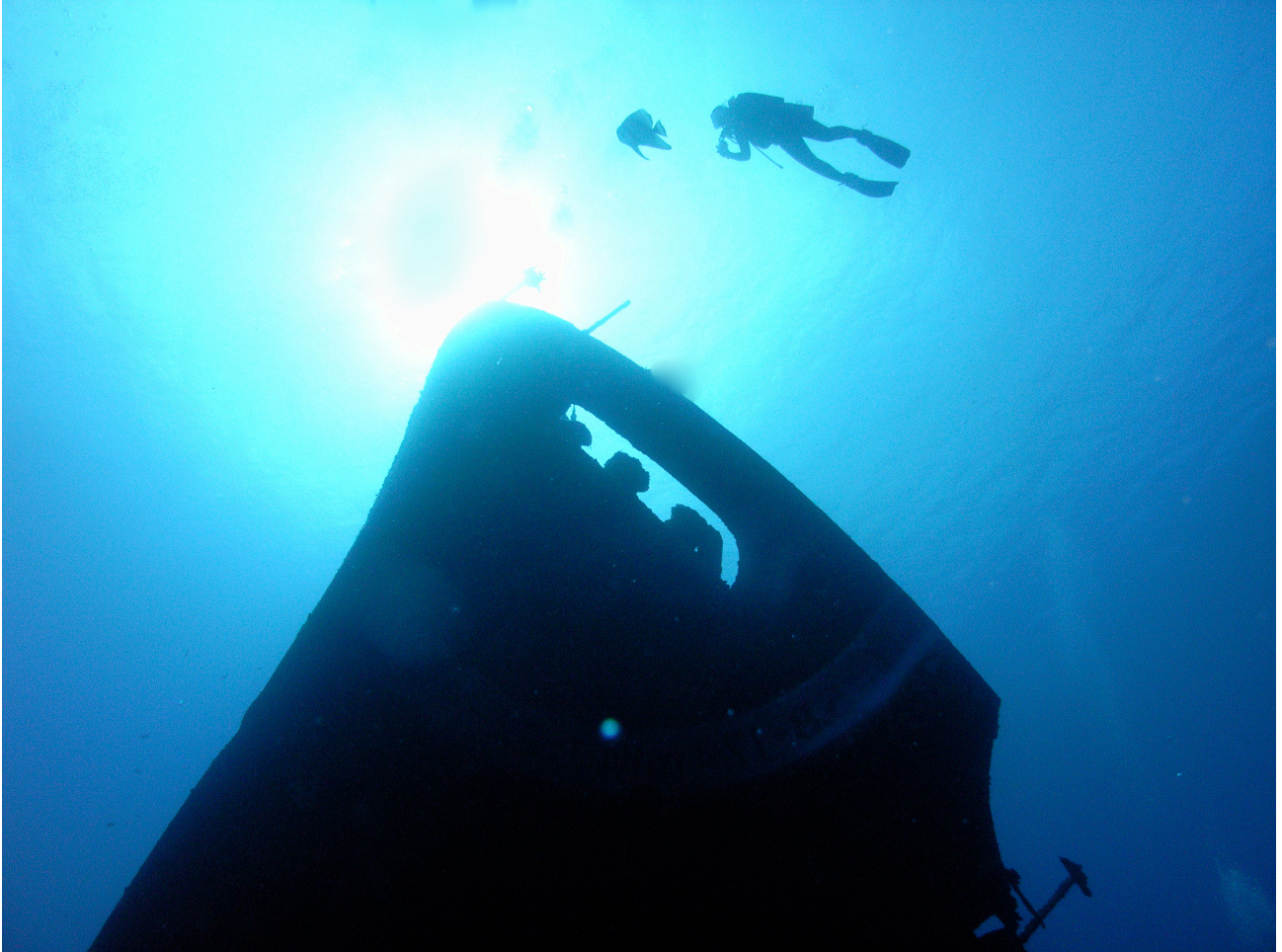
1. 受講にあたって当スクールに提出して頂く書類、調査書等に虚偽の申請をした場合、講習を中止にすることがあります。またそれにより万一損害が発生した場合は、相当分の賠償をして頂くこともあります。
2. 健康状態、水泳能力等に不安がある場合、予めオリエンテーション時にスタッフにご相談下さい。
3. 天候、海況、お客様の都合等、当スクールでの責任外事由で講習の全部、もしくは一部が終了できなかった場合それに伴う交通費、宿泊費、講習料の払い戻しは致しません。
4. 天候や海況等の理由により、当スクールのインストラクターが事前の予告なく講習場所、講習方法を変更したために生じる交通費、施設利用料等の実費はお客様負担になります。
5. レンタルのウェットスーツはサイズによってご用意できない場合があります。
6. コンタクトレンズを使用したままプール講習及び海洋実習を受けることはできません。検眼した上でマスクをオーダーする場合がありますのでスタッフまでご相談下さい。
7. 年会費はお客様の口座より自動引き落としになります。会員の継続をされない場合は速やかに当社までご連絡下さい。尚、新規会員の方が2年目より会員の継続されない場合は、違約金として5,000円を申し受けます。

■ポイント

1. スクーバダイビングを行うにあたっては、そのルールとマナーを守って他のダイバーの迷惑とならないよう、お互いに協力しあいましょう。
2. スクーバダイビングはCカードを取得したからといって、すぐに自由に泳ぎ回れるというものではありません。始めのうちは習ったことを忘れないように継続して、ダイビング経験を積むことに励みましょう。
3. 当スクールは一般でいう「ダイビングショップ」ではありませんので、原則として一般の方へのダイビング用品の販売は致しておりません。但し、メンバーの方には当スクールが適正と認める用具を厳選してメンバーのご注文に応じていますので、お気軽にご相談下さい。
4. ビギナー講習においては、当スクールがレンタルする用具及び当スクールで購入頂いた用具以外の使用はできません。また、ビギナーの方が他のショップやスクールを掛け持ちでご利用されるような場合、指導上の相違等の理由により講習をお引き受けできなくなることがあります。
5. 実際に講習の出来不出来は個人によって差が生じるのは当たり前のことです。当スクールがCカードを取得するまでしっかりとフォローしますのでご安心下さい。

「海に優しくあれ、海に厳しくあれ」

すべてのダイバーに対する、マリンフェローズの願いです



お問い合わせ・お申し込みは… **☎092-894-1213**

マリンフェローズ・ダイビングスクール

(財) 日本体育協会・公認上級指導者登録店

福岡大学・アクアスポーツ実習指導店

●営業時間：11：00～21：00（毎週水曜日定休）

〒819-0002 福岡市西区姪の浜2-12-2

URL：www.marine-fellows.co.jp